



平成25年12月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成25年8月9日

上場会社名 日本エアーテック株式会社 上場取引所 東
 コード番号 6291 URL http://www.airtech.co.jp
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 平沢 真也
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 大重 一義 TEL 03 (3872) 9192
 四半期報告書提出予定日 平成25年8月13日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年12月期第2四半期の業績（平成25年1月1日～平成25年6月30日）

(1) 経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年12月期第2四半期	3,546	△2.0	29	△82.2	123	△48.9	85	△43.0
24年12月期第2四半期	3,617	0.4	167	136.2	242	62.0	150	128.1

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年12月期第2四半期	9.53	9.53
24年12月期第2四半期	16.77	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年12月期第2四半期	12,496	8,750	70.0	969.36
24年12月期	12,317	8,730	70.8	971.89

(参考) 自己資本 25年12月期第2四半期 8,747百万円 24年12月期 8,723百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年12月期	—	0.00	—	10.00	10.00
25年12月期	—	0.00	—	—	—
25年12月期（予想）	—	—	—	10.00	10.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年12月期の業績予想（平成25年1月1日～平成25年12月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	7,000	3.4	125	△34.0	225	△18.3	125	△28.0	13.85

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

(3) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年12月期2Q	9,028,500株	24年12月期	8,980,500株
25年12月期2Q	4,299株	24年12月期	4,299株
25年12月期2Q	9,003,935株	24年12月期2Q	8,976,252株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく監査手続きの対象外ではありますが、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表の監査手続きは終了しております。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断される一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項については、添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(4) 業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) キャッシュ・フローの状況	2
(4) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項に関する事項）.....	3
(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示.....	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書（第2四半期累計期間）	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 継続企業の前提に関する注記	8
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間における我国経済は、金融政策、財政政策の効果などから、株価の回復や輸出環境の改善がみられ、景気は着実に持ち直しております。

当社における事業環境は、電子工業分野では液晶関連分野製品及びスマートフォン関連電子部品の生産増加が牽引し、受注増加の兆候が見え始めておりますが、不透明な状況が続いております。

一方、バイオロジカル分野では食品分野への販売が減少しているものの、病院・医療、製薬分野への設備投資が堅調に推移しております。

このような状況の下、電子工業分野においては製造・搬送装置メーカー及び電子部品メーカーを中心に、そしてバイオロジカル分野では今後成長が期待できる製薬工業及び病院・医療分野を対象に営業強化を図り、顧客に密着した販売活動を推進してまいりました。また、「バイオロジカルセーフティキャビネット」「新型エアーシャワー」などの特徴を有する新製品開発を行い、展示会出展及び製品説明会開催など販売強化を推進してまいりました。

製品別の販売状況は、「エアーカーテン」「クリーンベンチ」「サーマルクリーンチャンパー(超高精度温湿度調整機能付クリーンブース)」が減少し、「クリーンルーム」「クリーンブース」「フィルターユニット」が増加しました。

収益面におきましては、営業外収益が増加しましたが、徹底した原価低減を実施したものの、製薬分野への大型製品の売上原価が増加したことにより減益となりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の業績は、売上高35億46百万円(前年同期比2.0%減)、営業利益29百万円(同82.2%減)、経常利益1億23百万円(同48.9%減)、四半期純利益は85百万円(同43.0%減)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

a. 資産、負債及び純資産の状況

当第2四半期会計期間末における総資産は124億96百万円と前事業年度末比1億79百万円(前期比1.5%)の増加となりました。

当第2四半期会計期間末における資産、負債及び純資産の状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(資産)

流動資産は97億49百万円であり、前事業年度末比1億96百万円(同2.1%)の増加となりました。主な内訳は受取手形及び売掛金の増加によるものです。

固定資産は27億46百万円であり、前事業年度末比17百万円(同0.6%)の減少となりました。主な内訳は有形固定資産の減価償却費を計上したことによるものです。

(負債)

当第2四半期会計期間末における負債は37億45百万円であり、前事業年度末比1億58百万円(前期比4.4%)の増加となりました。

流動負債は29億42百万円であり、前事業年度末比1億50百万円(同5.4%)の増加となりました。主な内訳は支払手形及び買掛金の増加によるものです。

固定負債は8億3百万円であり、前事業年度末比8百万円(同1.0%)の増加となりました。

(純資産)

純資産は87億50百万円であり、前事業年度末比20百万円(同0.2%)の増加となりました。主な内訳は四半期純利益85百万円の計上と資本金及び資本準備金それぞれ12百万円が増加しましたが、配当金89百万円を支出したことによるものです。

(3) キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)の残高は、前事業年度末に比べ65百万円減少し、50億35百万円となりました。

各キャッシュ・フローの状況は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間の営業活動により得られた資金は、2百万円(前年同期比33百万円減)となりました。これは主に、税引前四半期純利益の計上1億23百万円、仕入債権の増加2億8百万円があったものの、売上債権の増加3億28百万円があったことによるものです。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間の投資活動において使用した資金は、1百万円(前年同期比3百万円の支出減)となりました。これは主に有形固定資産の取得によるものです。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

当第2四半期累計期間の財務活動において使用した資金は70百万円(前年同期比25百万円の支出減)となりました。これは主に、配当金の支払額89百万円があったものの、株式の発行による収入24百万円があったことによるものです。

(4) 業績予想に関する定性的情報

現時点での業績予想につきましては、平成25年8月2日に発表した内容に変更はありません。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

（会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成25年1月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	5,623,609	5,558,274
受取手形及び売掛金	2,759,662	3,088,281
有価証券	95,295	95,375
商品及び製品	521,352	497,447
仕掛品	310,897	310,158
原材料及び貯蔵品	193,142	166,302
その他	62,358	47,822
貸倒引当金	△13,715	△14,268
流動資産合計	9,552,603	9,749,393
固定資産		
有形固定資産		
土地	1,691,534	1,691,534
その他	685,291	662,461
有形固定資産合計	2,376,826	2,353,995
無形固定資産		
投資その他の資産	40,607	35,543
その他	384,756	392,032
貸倒引当金	△37,676	△34,717
投資その他の資産合計	347,080	357,315
固定資産合計	2,764,514	2,746,854
資産合計	12,317,118	12,496,247
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,658,185	1,866,796
短期借入金	390,000	400,000
1年内償還予定の社債	100,000	100,000
1年内返済予定の長期借入金	14,400	14,400
未払法人税等	91,411	47,517
賞与引当金	49,673	48,591
受注損失引当金	13,087	10,400
その他	474,881	454,585
流動負債合計	2,791,639	2,942,292
固定負債		
社債	100,000	100,000
長期借入金	26,800	19,600
退職給付引当金	632,746	653,104
その他	35,581	30,603
固定負債合計	795,128	803,308
負債合計	3,586,767	3,745,600

(単位：千円)

	前事業年度 (平成24年12月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年6月30日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	1,481,191	1,493,510
資本剰余金	1,488,611	1,500,930
利益剰余金	5,756,136	5,752,220
自己株式	△3,273	△3,273
株主資本合計	8,722,664	8,743,387
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	1,250	4,295
評価・換算差額等合計	1,250	4,295
新株予約権	6,434	2,964
純資産合計	8,730,350	8,750,647
負債純資産合計	12,317,118	12,496,247

(2) 四半期損益計算書
(第2四半期累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
売上高	3,617,794	3,546,148
売上原価	2,832,456	2,920,645
売上総利益	785,338	625,502
販売費及び一般管理費		
運賃及び荷造費	101,784	99,654
役員報酬	47,886	46,406
給料	197,656	199,301
賞与引当金繰入額	13,428	13,306
退職給付費用	13,434	12,630
その他	243,390	224,388
販売費及び一般管理費合計	617,580	595,688
営業利益	167,757	29,814
営業外収益		
受取利息	841	736
受取配当金	62,597	70,100
その他	14,673	29,283
営業外収益合計	78,112	100,120
営業外費用		
支払利息	3,628	3,108
社債発行費	—	2,634
その他	65	371
営業外費用合計	3,694	6,114
経常利益	242,175	123,819
税引前四半期純利益	242,175	123,819
法人税、住民税及び事業税	95,523	40,077
法人税等調整額	△3,864	△2,104
法人税等合計	91,658	37,972
四半期純利益	150,516	85,846

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自平成24年1月1日 至平成24年6月30日)	当第2四半期累計期間 (自平成25年1月1日 至平成25年6月30日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	242,175	123,819
減価償却費	31,682	33,098
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△10,144	△2,405
賞与引当金の増減額(△は減少)	△896	△1,081
退職給付引当金の増減額(△は減少)	23,520	20,357
受注損失引当金の増減額(△は減少)	△63	△2,687
受取利息及び受取配当金	△63,439	△70,837
支払利息	3,628	3,108
売上債権の増減額(△は増加)	△237,491	△328,618
たな卸資産の増減額(△は増加)	78,453	51,483
仕入債務の増減額(△は減少)	△15,610	208,611
その他	11,684	△15,203
小計	63,499	19,646
利息及び配当金の受取額	63,572	71,015
利息の支払額	△3,701	△3,871
法人税等の支払額	△86,989	△83,836
営業活動によるキャッシュ・フロー	36,381	2,954
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△267,390	△267,679
定期預金の払戻による収入	267,045	267,395
有形固定資産の取得による支出	△4,755	△717
その他	△196	△300
投資活動によるキャッシュ・フロー	△5,296	△1,301
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	290,000	300,000
短期借入金の返済による支出	△290,000	△290,000
長期借入金の返済による支出	△19,498	△7,200
社債の発行による収入	—	97,365
社債の償還による支出	—	△100,000
株式の発行による収入	—	24,638
配当金の支払額	△71,300	△89,865
その他	△5,064	△5,064
財務活動によるキャッシュ・フロー	△95,862	△70,126
現金及び現金同等物に係る換算差額	968	2,935
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△63,810	△65,538
現金及び現金同等物の期首残高	5,034,575	5,101,509
現金及び現金同等物の四半期末残高	4,970,765	5,035,970

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

年月日	発行済株式総 数増減数 (株)	発行済株式総 数残高(株)	資本金増減額 (千円)	資本金残高 (千円)	資本準備金増 減額(千円)	資本準備金残 高(千円)
平成25年1月1日～ 平成25年6月30日	48,000	9,028,500	12,319	1,493,510	12,319	1,500,930

平成25年1月1日から平成25年6月30日までの間に、新株予約権の行使により、発行済株式総数が48,000株、資本金及び資本準備金がそれぞれ12百万円増加しております。